

## 2021MFJ 全日本スーパーモト選手権開幕戦 茂原ツインサーキット参戦レポート

MFJ 全日本スーパーモト S1Open クラス

MERCURYPRODUCTS & Husqvarna 東名横浜 #24 薄井保彦

4月4日茂原ツインサーキットで開催された MFJ 全日本スーパーモト選手権に参戦しました。

昨年はコロナウィルスの影響で開幕が遅れましたが、今シーズンは予定通り開幕しました。

昨年壊してしまったシフターのセンサーは発注済みですが、海外パーツの為間に合わず今回はシフター無しでのレースです。

前日練習はドライで気持ちよく走れ2か所あるダートも直線基調なので無難にこなせます。



レース当日。

昼頃から雨予報ですが、朝一はまだ降っていません。準備をして公式練習。ダミーグリッドでポツポツ降り出した雨が、走行開始と共に本降りになり一気に路面はウェットコンディションへ。

恐らく全員スリックタイヤなので皆早々に引き上げてコースには自分ともう一人、去年までのチームメイト森田選手が残ります。この日は雨が降ったり止んだりの予報。今後もこの様な展開が考えられるので、スリックでのウェット路面のフィーリングとダートのライン取りを何パターンか試し時間いっぱいまで走りました。

続いて予選タイムアタック。雨は止んだものの路面はハーフウェット。悩みましたがレインタイヤで臨みます。最初の2周はレインタイヤの皮むきとグリップ感のチェック。その後アタックしますが全車に追いついてしまいタイムが出せません。後ろに追い越されない程度にスローダウンして1度アタック。また追いついてしまいもう一度間合いを取ってアタックした時点でチェッカー。最終周のタイムがベストタイムで5番グリッド獲得。やはりレイン得意みたいです。



決勝のグリッドを決めるヒートレースは2列目アウト側から。路面はドライ。スリックタイヤに履き替えてグリッドに付きます。

1コーナーからダートなので転倒に巻き込まれない様に気を付けながらスタート。シフター無いのでシフトチェンジ時に若干加速は鈍るもののラインをアウト側にとって他車よりブレーキを遅らせてダートに進入。

ダートの混乱で6位。その後2台転倒、1台に抜かれ5番手に。そのまま3周目、第2ダートジャンプ着地でトップを走っていた森田選手が転倒。マシンがコースに対して横向きに倒れています。

ジャンプ前にイエローフラッグで気付いたので倒れたバイクのリアタイヤ横を抜けていこうとした瞬間、森田選手がマシンを引き起こしながらバイクを後退。さすがに想定外で避けきれず森田選手のリアタイヤに自分のフロントタイヤを直撃させてきれいに前転。そのまま転倒。全車に抜かれてしまいます。

柔らかいダート上だったので派手に転倒した割に意外と体もマシンも走れそう。だいぶ離れてしまった集団を追いかけますが1台転倒車両をパスしたところでチェッカー。12番手に大きく後退してしまいます。

昼を挟み決勝レース。体は右腿をハンドルにヒットしたようで痛みが走る以外は問題なさそう。マシンは念のためフロントフォークをフリーにして捻じれを取り、位置が変わってしまったレバーを調整。

先程とは打って変わって後方からのスタートです。



左側からのスタートで第1ダートは右カーブ。左側にはバンクがあります。タイム出す走りはバンクを使わない方が速いのは確認済みですがレーススタート時で後方スタートならブレーキ極力遅らせてバンクでバイクを止めて曲がる方が何台かは抜けるだろう作戦で行くことにします。

作戦が見事に決まり予想通りダートで有った転倒も避けダート出口までに5台抜き7番手に。第2ダートまでに1台、1周してストレートで1台抜き5番手。その後1台に抜かれ6番手。5番手の選手との間合いは1秒

くらいですがレース後半に行くに従い徐々に離れていきます。体力不足を感じつつもサインボードでの後続車との間隔は3秒表示で残り3周程。

前も後ろも間合い変わらないまま6位でチェッカー！



ヒートレースでは絶望的な気持ちになりましたが決勝の作戦がうまく行き、何とか入賞。

お陰様で幸先の良いスタートが切ることができました。

次戦は5月16日 HSR九州での第2戦に参戦します。今シーズンは全戦参戦予定です。

引き続き応援よろしくお願いします。